

「大規模災害時における相互連携に関する協定」を締結しました

9月1日(火)、揖斐川町役場公室で、揖斐川町と中部電力パワーグリッド(株)による「大規模災害時における相互連携に関する協定」が締結されました。

本協定は、揖斐川町内において地震や風水害、雪害等による大規模災害が発生した場合や発生が予想される場合に、両者は協力して対応することで、停電の早期復旧を図ることを目的としています。

締結式では、富田町長と田中大垣営業所長が協定書に署名を行い、富田町長は「協定を機に、連携を強固にして、安心安全のまちづくりに取り組みたい」と挨拶されました。

また、田中所長は「ライフラインを守るための連携がより強固になった」と挨拶されました。



▲調印式の様子

旧春日中草刈ボランティア実施

今年4月に設立した「ふるさと春日地域づくり協議会」の主催により旧春日中学校の現状を知ってもらおう目的で、ボランティアを募り、9月20日(日)に草刈り作業が行われました。

ふるさと春日地域づくり協議会は、春日地域内の様々な関係者が話し合い、それぞれの役割を明確にしながら地域のビジョンを定め、地域内の問題解決に向け取り組み、安心して暮らせる活力ある地域づくりをすすめることを目的に設立された組織です。

当日は、協議会の会員や有志など約40人が参加され、閉校になり草が生い茂った旧校舎や体育館周辺などの草刈りや清掃を行っていただき、以前の状態を取り戻しました。

また、作業終了後には、参加者全員で旧校舎を視察し、有効利用する方法について話し合いが行われました。



▲草刈ボランティアの様子

新型コロナウイルス感染症拡大防止に関するアプリを紹介します

厚生労働省 新型コロナウイルス接触確認アプリ  
COVID-19 Contact Confirming Application (略称: COCOA)

接触確認アプリは、新型コロナウイルス感染症の感染者と接触した可能性について、通知を受け取ることができる、スマートフォンのアプリです

- 本アプリは、利用者ご本人の同意を前提に、スマートフォンの近接通信機能(Bluetooth)を利用して、お互いに分からないようプライバシーを確保して、新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性について、通知を受け取ることができるアプリです。
- 利用者は、陽性者と接触した可能性が分かることで、検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができます。利用者が増えることで、感染拡大の防止につながることを期待されます。

1メートル以内、15分以上の接触した可能性



- ・接触に関する記録は、端末の中だけで管理し、外にはなりません
- ・どこで、いつ、誰と接触したのかは、互いにわかりません
- ※端末の中のみで接触の情報(ランダムな符号)を記録します
- ※記録は14日経過後に無効となります
- ※連絡先、位置情報など個人が特定される情報は記録しません
- ※Bluetoothをオフにすると情報を記録しません

iPhoneの方はこちら



Androidの方はこちら



詳しくはこちら

